

第1回 飯山市水道料金等審議会

日時 平成23年12月21日(水) 午後1時30分から
於 飯山市役所3階31会議室

出席者

〔審議委員〕

堀内清司、金井政臣、高橋敏夫、伊東博幸、吉越利明、村松敏人、島崎紀明、宮崎ふぢ子、
中澤のり子、西澤一彦、佐藤敬二

欠席 1名

〔事務局〕

上下水道課

稲生建設水道部長、武田上下水道課長、三井業務係長、高橋辰哉主査、高橋正徳主査、
藍葉主事

庶務課

関谷庶務課長、常田庶務係長、深堀主査

1 開会 (関谷庶務課長)

2 市長あいさつ

本審議会でご審議頂くのは、下水道の使用料の改定の関係である。

市の借入金は、平成23年3月31日現在で、全体で240億円である。そのうち、普通会計分は74億円あり、残りの166億円が事業会計水道・下水道の会計となっている。3割が普通会計、7割が企業会計という状況である。借入金については、毎年、返済しているので、減少している。借入金は、企業関係分のうち、下水道が86%を占めている。つまり、借入金の多くは、下水道による借金ということである。

飯山市の財政状況はきびしいと言われているが、借入金のほとんどが下水道に関する借入金であり、飯山市の財政を検討していくうえで、下水道の料金というのが、大きなポイントとなっている。

前回の審議会では、3年に一度見直しということで申し合わせがあり、今回開催させて頂く。借入金が多いが、一方で市内全域に下水道がいきわたっている。新幹線時代を迎え、しっかりと整備されているメリットもある地域と思う。

ご審議を賜り、答申をお願いしたい。

3 委員の委嘱について

- 市長から、各委員に委嘱状を交付
- 関谷庶務課長 当審議会の説明(条例資料による。)

関谷庶務課長 今回は、条例第2条第6号から第8号までについての使用料について審議いただく。この審議会は、原則として公開である。

4 会長の互選について

関谷庶務課長 互選ということについて、どのような方法がよいかお諮りしたい。

委員 前は、どうであったか。前回の方法でよいと思うが。

関谷庶務課長 前回と前々回は、区長会協議会長にお引き受けをお願いした。

他に意見がなければ、区長会協議会長をお願いしたいが、どうか。

委員 慣例ならば、お受けします。

(拍手)

5 職務代理者の指定について

会長 慣例は。

関谷庶務課長 前回、前々回と、商工会議所からの推薦で出席して頂いている委員さんが指定されている。

委員 慣例ならば、お受けします。

(拍手)

- 自己紹介

6 諮問

- 市長から諮問

市長が諮問書を朗読し、会長へ手渡す。

(市長退席)

7 審議事項

(1) 下水道使用料について

関谷庶務課長 ここからは、会長の進行でお願いしたい。

会長 審議に先立ち一言あいさつをさせて欲しい。料金の値上げの理由について市民のみなさんが納得するものでなければならぬ。ご理解いただかねばならぬ。公共下水なので投資にかなりお金がかかっており、借金返済が必要となっている。収入がさることながら、支出について、経営を効率化し、支出を抑え、借金返済にあてる。それでもなお不足する場合に、料金の値上げというものが出てくるものと思う。料金の状況について、市民のみなさんに報告する中で、了承されるものでなければならぬ。そういった観点からの説明をお願いしたい。事務局から説明をお願いします。

稲生建設水道部長 今回審議をお願いするのは、斑尾特環を除く公共下水道、羽広山と照岡を除く農業集落排水、そして合併処理浄化槽の使用料の改定である。主な理由としては、平成 18 年の自立計画が作成された。合併せず、市は独自に運営を進めていくという中で、平成 18 年に改定されているが、下水道等の料金について 3 年ごと料金を引き上げ、下水道の健全経営をする必要があると提言されている。これを受け、平成 20 年の審議会では、6.5%の引き上げのお認めいただいた。その際に、市内全域の下水道使用料に関する料金体系の均衡を図り、将来的には料金体系を統一することと、3 年ごとに料金体系を見

直すことを行なうこと、と答申があった。

今回3年目となるが、主な理由の一つとして、下水道の起債の話があったが、起債の残高が130億円である。下水道を運営していくには、使用料と市からの繰出金であるが、市の財政が厳しくなるなかで、今までどおりの繰出しは難しくなる。財政推計上そういうことがいえる。

また、処理施設だけで13ある。公共下水道施設が3、農業集落排水施設が9ある。13の施設があるということで、維持管理費もかかる。一番最初に作ったものは、既に23年が経過し、これから老朽化し、大規模改修が必要となる。そういう中で、施設の統一を図ることを予定している。統一ができるところについては、平成30年に統一を目指す。統一に向けた大きな課題は、料金体系が異なることがある。統一したときに、同じ料金でないと不公平となる。施設の老朽化による維持管理費の増え、そしていつかは必要となる大規模改修のため、大規模改修には相当なお金を要するため、今からでも積み立てし、将来的な統合に向けての料金体系を少しずつでも見直していきたい。というのが主な考え方である。

今回お願いするのは、3会計の加重平均で1.8%の引き上げ、具体的には、一般家庭ではだいたい月30m³の使用量であるが、それぞれ施設により料金は異なるが、0.7~1.9%の増、金額的には、月100円未満の増となる。そのような形で、今回の引き上げをお願いしたい。

三井業務係長 資料1頁から7頁までをもとに説明。

高橋（正）主査 資料8頁から20頁までをもとに説明。

会長 要するに、前回の答申に基づいて、3年ごとに見直し、一定の率で値上げをしないとイケない、ということか。

稲生建設水道部長 加えて、新たな要素として、処理場の統一をしないとイケない、ということがある。

会長 経費の節減について、職員が減となる等、いろいろ取り組まれている。気になったのは、接続率が悪いから飯山の料金が低い、ということはないか。接続率85%は、いい数字か。

武田上下水道課長 未接続の世帯は、主に高齢者の1人暮らし世帯、高齢者世帯など、飯山の場合は、今になるとつなぎ込みがむずかしくなっている世帯である。また、浄化槽を既に整備した家庭、事務所などもあり、100%は難しい。しかし、接続率を上げれば、収入は増えるものである。

会長 83.5%は、高いとはいえない。

稲生建設水道部長 市でもつなぎ込みの促進について職員がまわっているが、高齢者の1人暮らしとかお金がないからとか、等という方が多い。

会長 公共、特環、農集のそれぞれで料金が変わるのか。全体で1つの会計かと思ったが。

武田上下水道課長 以前はそれぞれの処理場ごとに独自採算であった。一般的に、処理人口多いところについては、処理料を安くでき、少ないと高くしないと運営ができないという状況があった。今、このようなバラバラになっているが、これからの経費節減のために統合していかなければならない、少しずつ直していこうと考えている。

今回少し、様子を見ようと考えているのが、羽広山と照岡の農集であるが、実際に、非

常に処理経費がかかる。現在、赤字となっている。下水道3会計は、黒字であるが、一般会計の繰入金で調整しなければいけない。独自採算が原則であり、人口少ないところについては、使用料を高くせざるを得ない。

稲生建設水道部長 農集はそのように整備されてきた。

会長 公共にしろ、特環にしろ、使う側としては同じ。そうであれば、統一した料金で、同じようにできればと思う。最終的には、その方向にいきたいとのことなので、よいかと思う。処理人口の少ない山の中まで管を敷設することは、高コストになるため、浄化槽で対応するのがよい。

稲生建設水道部長 大川は集合式の合併処理浄化槽で整備している。他の山間地は、個人で合併処理浄化槽を設置してもらい、市で補助金を交付している。

会長 3年前の答申に基づいて、計画的に値上げをするというものであるが、質問等がありますか。

委員 借金の平準化のために、地方債1億何千万とあるが、収入として地方債を入れているが、詳しく説明をお願いしたい。

高橋（正）主査 経営について、資料P11は、平成22年までが実績、平成23年度からが推計である。平成22年度の平準化債は、1億3900万円であるが、実際このお金を借りないと、収支差引570万円と積みたて約900万円しか、2会計に利益としてあがらなかった。一般会計財源としてとってもらっているお金を抜かすと、これしかお金がないので、平準化債をお借りして、資本に入る起債の元本に少しでも充てないと、その会計自体が赤字になるという経営になっており、お金を借りている。

会長 お金があれば、一般財源を膨らますのがよいが、ただ、それをやると一般会計が組めないで、借り入れている、ということか。

委員 会計自体黒字になっているが、このお金があるからということでしょうか。

武田上下水道課長 赤字部分を繰り延べしている。言い方としては、借金を返すための借金をしているということ。

会長 一般会計から入れられればよいが、他の予算にも必要であり、一般会計からの繰入に限度があるということか。

公共下水道は、文化的な生活を営むうえで必要な施設であるが、お金がかかるというのがわかる。今回料金を値上げするというのも、借金をかなり投資しているため、その返済のために必要になる、また、大規模改修についても必要となるということか。

委員 斑尾の加入率悪い。加入率の今後の見通しは。また、費用対効果の状況は、どうなっているのか。

武田上下水道課長 公共マスに対する建物を単位とする加入率は、40%程度である。処理人口については、観光人口を見込んでいる。今、観光産業の低迷という形で伸びない状況である。当時、戸狩で特環をやったので、斑尾もやろうという議論があった。各施設で浄化槽を設置しているが、管理が行き届かず、環境汚染につながっているのでは、ということで、事業を始めた。実際に、観光産業がこのような状態で、負担金を出しきれない、また、各々で設置した浄化槽をできるだけ使うということで加入率が上がらないのが現状である。見込みについては、景気がこのような状況なので、見通しをつけにくいのであるが、市

とすれば、債権なので、色々な形で回収に努めたい。出て行く方については、例え分割でも入れてもらおうと対応している。

会長 一般会計から繰り入れしているが、その部分については、交付税、特交か何かの措置がされているのか。

武田上下水道課長 建設の当時、主に、補助金の除いた事業費のうち、下水道債と過疎債の両方を使った時期があるが、下水道債は、交付税措置が借りた元利償還の40%、過疎債の場合には70%償還となっている。これらは、市の一般会計に入るようになっている。アバウトの形、40-70%の範囲でだが、下水道債の割合のほうがずっと多いので、全体として約50%は、義務的に入れてもらっている。あと50%は、市長の姿勢である。

会長 一般財源のうち半分は、交付税措置されているということか。

武田上下水道課長 そうです。

委員 斑尾のことで、景気が低迷し、加入を見込めないという状況はわかる。長年、お客が来るからやむを得ず、水道を止めるわけにはいかないということで、供給し続けて、倒産したところがあると聞く。かなりの未収金が生じたと思う。このような場合について、どのような努力をしてきたか、また、つぶれてしまえば、長い間無償で供給し続けたというのが、他の市民に負担がかかることなる。どういう処理をしているのか伺いたい。

武田上下水道課長 下水道と水道料は、事務所、ホテルやペンションについては、両方入っている所以両方からもらわなければならない。一方が未収であればもう一方も未収となっている。基本的には、現在、お金を入れてもらわないと水道を止める。本来は下水道と水道は、別であるが、下水はとめられないので、水道を止めることで両方とも入金してもらっている。

今までの部分については、ホテル、事務所等については、何百万となっているが、これ以上増やさないため、累積債務を少しずつ減らし、これからの分についてはきちんと納めてもらう、という方針で行なっている。

委員 払わなくてもよいと考えている人もいるのでは。お客が来ているから水を止められないという考えかもしれないが、平等という観点からは、放置しておくことはできない。未収金の放置は、公共料金全体に響くのではないか。

稲生建設水道部長 現在は、給水停止要綱に基づき止めている。

会長 景気低迷で厳しい。資料 P10 によると、毎年5億円を税金でまかなっている。大変なお金である。下水道は文化的生活のバロメーターとなるが、人口が増えればよいが、マイナスとなっていればなおさら大変だと思う。

施設の工事費は、農集のほうが、特環よりも安いのか。

高橋（辰）主査 農集のほうが、構造が若干簡略的であるので、公共下水に比べるとお金がかかっていない。公共と特環は基本的に一緒である。

委員 市内全域でなるべく同一料金とするのがよいが、何十年か後に飯山市の人口が、1万5千~8千となりうる。極論を言えば、山の中に1軒あっても、維持していかなければならない。平等ということで、果たして、飯山市でそのまま暮らしていけるのか。ということもこれからの課題として考えていかなければならない。全て飯山市に住めば平等だ、では維持できない。過疎化したところに住むのは自由だが、果たしてやっていけるのか。

今、一般市民は、働く場がなかったり、給料が下がったり、色んな生活の面で、苦しんでいる。市のみなさんも充分認識した中で、料金の改定ありき、という話ではなく、住民のため極力抑える必要があると思う。また、3年に1編ずつ答申すれば上がるでは、アクシデントが起きたときにどう対応するか、と思う。

会長 今後は、限界集落が増える。時代に対応した施設であって欲しい。合併浄化槽であれば、安上がりで済む。浄化槽を作れば、その汚泥は下水道で処理することになるのか。

稲生建設水道部長 やっかいなのは、一般廃棄物か産廃廃棄物かの分類である。一廃の農業集落排水汚泥と浄化槽汚泥、産廃の下水道汚泥と一緒に処分できない。廃棄物処理法上できない。農集の汚泥は、し尿処理場で、公共下水道の汚泥は、現在、糸魚川で焼却し、セメントの材料としている。法が改正され、一緒に処理できるようになればよいがと考えている。それぞれの汚泥の性質は、変わらない。

会長 将来的に費用のかからない方向で考えていく必要があると思う。多大な投資をし、将来のつけにならないように。

稲生建設水道部長 羽広山農集は、35戸である。果たしてこのまま農集を続けていってよいかと考える。いずれは、大規模改修が必要になる。その状況になったら、その時点での戸数を判断しながら、個別の浄化槽で依頼する等、判断しなければならない。

会長 市民に負担がかからないよう、費用対効果をみないといけない。

武田上下水道課長 先ほどの借金を返すため借金をするという説明であるが、大変な財政運営をしていると聞こえるかもしれないが、理論的には、この借金の意味は、施設の整備のために借金をしたが、施設の耐用年数は、起債の償還年数より長い。資産はあり、運営のために借金をしているものではない。

委員 管理費の中で、市民の注意を喚起すれば、削減できるのではと思ったのが、薬品のところと、修繕のところと、たまに、防災無線で何々が詰まったので修理します等放送があるが、そのあたりをもっと市民に呼びかけることで、改善されるのは。薬品についても、もっときれいなものを流せば、それだけ薬品を使わなくなると思う。その当たりの見直しをする必要があると思う。

高橋（辰）主査 おっしゃるとおりです。薬品を少なくするために、なるべくきれいな水を流すというのは正にそのとおりで、東京都では、なるべく排水を出さないためのエコクッキングなどの市民啓発を行なっている。汚れた水を流さないということで、処理するため電気代、薬品代、管理の経費が抑えられる。また、防災無線で流しているが、変なものポンプにひっかかるとポンプを引き上げなおす、という作業がなくなると余計な経費がかからなくなる。こうした啓発活動に力を入れたいと思っている。

委員 都市計画を秋津方面に計画している。その場合、都市計画区域が拡大された場合に、新しい道路等が出てくると思うが、下水道が拡大されたときに収支等はある程度で想定はしているか。

稲生建設水道部長 今、計画されている部分については、需用費の中でみている。新設道路の要望はないが、区から要望が出れば道路側の需用費でみている。

武田上下水道課長 処理区域内で突然出てきたものは、若干予算をもっている。

会長 住宅団地の分譲においては、その団地内に一斉に家が建つわけではない。そこで家を

建てた人の生活があるので、下水道の整備について、みながそろわなければ、行なわないというわけにはいかない。予め、土地を買った人からお金を徴収するというようなことも必要ではないか。

稲生建設水道部長 飯山市も分譲したときはそうしている。

委員 簡易水道に入っておらず、自家水を使っている人の使用量の算定はどのように行なっているのか。

武田上下水道課長 メーターをつけてもらうか、つけない場合は、その家の家族構成で決めている。

委員 それも3年毎に調査はしているのか

藍葉主事 人数については、年2回、住民基本台帳で、住民票が動いたものを確認しているが、亡くなったとか、住民票を残したまま、本人が移動しているというものは、こちらでは把握できないので、申告をしてもらいたい。

委員 使用量については、自家水の組合が調べている。

会長 類似団体と比べて、飯山市は、高い料金を設定しているわけでない、ということでしょうか。資料の2頁。

稲生建設水道部長 維持管理費は、抑えている。

会長 1人当たりの資本が高い理由は、人口が足りないから、また、接続率が悪いことが理由か。

稲生建設水道部長 借金の額が多いということ。

武田上水道課長 この場合、資本費は、借金のことである。借金イコール資本費である。

会長 借金といっても、何もなく赤字というわけではなく資産はある、ということで勘違いをしないで欲しい、ということでしょうか。

今まで、説明頂いたのをご理解いただけましたか。

(2) 今後の(答申)日程について

武田上水道課長 判断のために必要となる資料については、本日提出させてもらった。料金改定について、こんな形で止むを得ないということであれば、答申の案文をご検討いただきたい。今、予算を組んでいる途中なのでできるだけ早くもらえればありがたい。

会長 信濃町では、消費税記載ミスのため議会で再提出となった。早め早めの対応が必要となる。日程を作っていただいて、みなさんも資料を持ち帰って頂き、審議会のメンバーだったといわれたときに、納得していないと切ない思いをします。

関谷庶務課長 次回の日程は、1月の中旬には、16日の週でいかがか。追って連絡する。

武田上水道課長 その日に答申という形となれば、市長の日程を合わせる。

会長 資料は、持ち帰ってもらい、疑問な点等は、個別に事務局に確認して欲しい。

関谷庶務課長 質問の受付の担当は、上下水道課三井業務係長にお願いしたい。

終了 午後3時8分